

診療科案内

呼吸器外科

呼吸器外科の取り組み

呼吸器外科では、肺癌、気胸などの肺疾患、胸膜中皮腫や縦隔腫瘍などの呼吸器全般の手術を行っています。手術だけでなく、未診断の肺腫瘍の精査や、手術不能肺癌症例に対する放射線、化学療法などの治療に関しても診療を担当しています。



胸腔鏡下肺切除術

早期発見

被爆量の少ない、マルチスライスCTによるヘリカル撮影を用いた肺癌健診に取り組んでいます。発見から治療に至るまでのタイムラグを短くするために、胸腔鏡下生検を行うことで一期的に診断、治療を行うことが可能です。

治療

当院で行っている呼吸器外科手術のうち、胸腔鏡補助下の手術 (Video Assisted Thoracic Surgery: VATS) が80%以上を占めます。当院では大阪府下でも少ない、2ヶ所の傷から手術を行うという方法を取り、手術器具を工夫して術後の痛みを軽減するように心がけています。創痛が軽いため、術後の離床が早いのが特徴です。

ぱとあ INFORMATION インフォメーション



Doctor's Introduction

呼吸器外科部長 牛丸 哉也

うしまる あつや

呼吸器外科の牛丸哉也(うしまるあつや)と申します。専門は呼吸器外科で、現在は主に肺癌を始めとする肺疾患の診療を担当しています。1994年から耳原総合病院で研修を開始し、内科、外科などでの初期研修の後、2000年から胸部心臓血管外科に籍をおいています。途中、専門研修のために近畿中央胸部疾患センター、三井記念病院、東海大学病院などに出向しましたが、2004年に帰任してから、すでに6年になります。

外科というと、手術以外の化学療法、放射線治療、そして終末期医療にまでの広い範囲での診療を、呼吸器内科や緩和ケア病棟の助けを頂きながら、胸部心臓血管外科で担当しています。

肺癌の診療は、診断、治療など、その大部分が外来で行われるようになってきています。難しい病状や治療方針の説明も、外来診察の中で行う事が多くになっており、できるかぎりゆっくりと時間をとってわかりやすい説明



日本外科学会 専門医
日本呼吸器外科学会 会員
日本内視鏡外科学会 会員
日本呼吸器内視鏡学会 会員

を行うようにこころがけています。肺癌は予後の悪い疾患であり、不幸な転帰をとることも多いのですが、どんな場合にも最後まで希望を持って療養いただけるように、患者様と向き合っていきたいと思えます。

皆様の日常の診療の中でお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

耳原総合病院 地域医療課

直通電話 072-241-0324

直通FAX 072-241-0208

- 「診察・入院申込書」「検査申込書」をFAXいただくか、お電話でご予約をお取りいたします。
※折り返しFAXにて予約票をお送り致します。
- 予約当日、患者様が受診の際にご持参いただくもの
①保険証、②診療情報提供書、③上記予約票
※上記の3点をご持参いただくよう、患者様にお伝えください。

vol.107
ぱとあ
(2月号)

2011年2月10日発行

■発行人/松本 久 ■発行/社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 地域医療課
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地
TEL 072-241-0501 (代表) TEL 072-241-0324 (直通)
URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

耳原総合病院の基本方針は「すべての方に24時間365日、質の高い医療を地域と共に提供し続けること」です

ぱとあ

耳原総合病院機関紙

VOL. 107
2011.2. February

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- ♥安全、安心、信頼の医療
- ♥無差別、平等の医療
- ♥患者負担の少ない医療
- ♥地域とともに歩む専門職の育成



2011年 同仁会グループ 新年集会 開催

「2011年 同仁会グループ 新年集会」が1月13日(木)(午後2時~午後5時)に堺市立人権ふれあいセンターのちめが丘大ホールにおいて行われました。

オープニングには、健康増進室の北出事務長と本部勇地の指導のもと、60周年記念の健康体操がおこなわれ、疲れた体をみんなでほぐしました。

その後、社会医療法人 同仁会理事長 池田信明が開会のあいさつをさせていただき、続いて健康友の会みみはら 会長 森島氏より来賓のあいさつをいただきました。

また、比嘉やすし氏による記念講演「鳥人ぬ肝魂(心)はわが国の・人類の心となるか」も行われました。若い職員より、被爆体験聞き取りの報告後、2011年基調報告を専務理事 田代博から、耳原総合病院建設関連報告を常務理事 穴井勉より報告させていただきました。

2011年・夢を実現する年にするために、「総合病院建設スタート」・「2015年ビジョ



ンスタート」「社会医療法人としてのスタート」というこの3つのスタートを胸に、創立60周年の歴史を踏まえ新たな歴史への第一歩を、「心ひとつに、力を合わせて」がんぼうと改めて確認し、副理事長 松本久(耳原総合病院院長)の開会のあいさつで盛会に終了しました。



松本副理事長

社会医療法人へ
変更のお知らせ

このたび、当会は2011年1月1日をもって「社会医療法人」の法人格を取得いたしました。公益性の高い法人としてのご評価をいただいたのは、日ごろ、みなさまからご指導ご鞭撻をいただいた賜物と感謝いたしております。今後とも引き続き、地域住民のみなさまとともに「わけへだてのない安心・安全の医療介護の提供に精進してまいります。引き続きのご協力をよろしくお願いたします。

社会医療法人同仁会 理事長 池田 信明